旧バージョン(COMPASS 6以前)の物件データを使用したい場合の対処方法

旧バージョン(COMPASS 6以前)の物件データを使用したい場合の対処となります。 COMPASS 6以前の物件データは、SecondStageでは直接取込することはできません。 COMPASS 7を経由して、COMPASS SecondStageに変換を行います。

- 1. 旧バージョン物件データを、COMPASS 7 に変換を行います。
 - a. 旧バージョンにて物件データを開きます。
 - b. ファイルタブのTXT出力をクリックします。(下図はCOMPASS 6)

1	KYOEI COMPASS for	Win Ver6.0 - [編集 (編集モード) サンブル (仮称)協栄ビル新築工事]	
	ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻) マスタ(M) 明細(S) 下見積(G) 印刷(P) ウィントウ(W) オブション(Q)	
じ属	新規作成(N) 開く(Q) 表紙作成 閉じる	Ctrl+N Ctrl+O 2 量 配 四 ■ ▼	
	上書き保存(S) 名前を付けて保存(A)	Ctrl+S	
見	TXT出力	96	,084,00
-	EXCEL出力 BCS出力	▲ 称 □ 上通仮設工事 1 建築工事	
	EXCEL入力(設備データ)		+

c. 参照より出力先を選択し、実行ボタンより出力を行います。

8	KYOEI COMPASS for W	/in V	er6.0 TXT出力	×			
	出力タイプ						
	Ver.17ォーマット COMPASS標準TXT	c					
	Ver.2フォーマット COMPASS標準TXT	0					
	Ver.3フォ∽マット COMPASS標準TXT	0					
	Ver.4フォーマット COMPASS標準TXT	0					
	Ver.5フォ∽マット COMPASS標準TXT	0					
	Ver.6フォーマット COMPASS標準TXT	0					
	Ver.6.0.10以降フォーマット COMPASS標準TXT	•					
	下見積を出力						
出力ファイル CPSTDW6.TXT 参照							
	出力先容量は 69,856 バイトが必要です。 実行						
	終了						
				-			

- d. COMPASS 7 を開きます。
- e. 物件一覧画面より、TXTボタンをクリックします。



f. 入力TXTファイルを参照ボタンより、a[~]cで出力したTXTファイルを選択します。 新ファイルに取込後の物件名を入力し、OKボタンより取込を行います。

STATE COMPASS COMPASS標準TXT入力						
入力TXTファイル		養照				
	🗆 追加入力する					
新ファイル	物件名を入力					
物件番号						
│新規入力方法 → │	▶ 管理情報27㎞の内容で作成する	_				
	□ 下見結データを入力する					
追加入力方法						
科目一致条件	 ◎ 科目コード一致 ○ 科目名称一致 					
追加入力条件	 ✓ 内外区分変更コメント名称一致 /順位 区分名称 1 【外部】 2 【内部】 					
	 ▼ 仕上区分変更コメント名称一致 順位 区分名称 ▲ 2 〈専用部〉 3 〈住戸部〉 4 〈分譲部〉 ▼ 					
	明細の追加入力位置 © 区分内の先頭行へ追加 ■ 区分内の是線行へ追加					
	> F5-211-1624Kills11, 27510					
	細に付箋を付ける © 追加明細に付箋が付いていたら書き換えない © 付箋が付いていても書き換える					
		ок				
		i+)tll				

2. COMPASS 7 を、COMPASS SecondStage に変換を行います。

以下のFAQ資料をご参照ください。

COMPASS7の物件を読込したい場合の対処方法・ https://www.kyoei.co.jp/fks/use/faq/pdf/fag182.pdf

以上で終了です。 上記手順にて解決できない場合には、弊社窓口までお問合せ下さい。